

健保ニュース 第180号

日本電子健康保険組合

ホームページアドレス <http://www.jeol-kenpo.com/>



第68回国民体育大会風景(あきる野市特設馬術競技場にて)

医療制度は改革の時期です

平成24年度の当健保組合の財政は前年度に引き続き黒字決算となりました。一時期はかなり逼迫した状況でしたが、2年連続の黒字により一息ついたことになります。みなさまのご協力に感謝申し上げます。

国の医療保険制度では、自治体や会社、学校、市区町村などが保険者の母体となっています。どこも金銭負担が多額です。とりわけ負担が大きいのは、国民健康保険を取り扱っている市区町村と言われています。ここの被保険者はもともとは自営業者が主体でしたが、最近は無職者も多くなっています。高齢者も多数います。そのため市町村は出費に見合う保険料収入を得ていません。社会保障制度国民会議では、広域化を目指し、財政運営の責任を担う保険者を、市区町村から都道府県に移行させる案を出しました。全国市長会では負担が軽減されるので歓迎ムードです。一方全国知事会は赤字が都道府県に転化される可能性に言及し、大反対をしています。

そのような状況の中で、健保組合はまだ(他保険者に比べれば)財政に余裕があると厚労省は見ているようです。いくつかの施策を健保組合に実施させ、効果があると判断した時に、他保険者に展開する方針です。

当組合としては、社員や家族に役に立ち、医療費適正化にも寄与する前提で、積極的に実施していきたいと考えています。

今後健保組合に課せられる納付金が多くなるように納付金計算方法を変更する旨の新聞報道があります。実際にはそれほど単純なものでもありませんが、結果としては大半の健保組合の納付金は上昇します。但し、国全体の医療費増額による納付金増額と比べれば、影響額は多くないと思われます。高齢化により今後ますます増大する医療費をなんとかしないと、健保組合を含む全保険者の財政が大変なことになる可能性もあります。国の一刻も早い対応が望まれます。

平成24年度事業報告・決算

平成23年度に続いて2年連続の黒字決算

積立金の積み増しを実施

平成25年7月19日に開催した第119回組合会において、日本電子健康保険組合の平成24年度事業報告および収入支出決算が承認されました。一般勘定の経常収支は2億8,047万円の経常黒字となりました。黒字決算は平成23年度に続き2年連続となります。これにより別途積立金の積み増しを実施し、合計3億4,614万円となりました。積立金は、今後予想される納付金の大幅増額の備えとして大切なものとなります。

介護勘定では、598万円の残金を計上しました。介護準備金の取崩しを実施しなかったのは平成21年度以来3年ぶりとなります。

事業計画の事業は概ね実施いたしました。

1. 財政状況

(1) 一般勘定

一般保険料率(健康保険料率)を平成23年度と同様の1,000分の95としました。標準報酬月額、標準賞与額の増加があり、保険料収入は平成23年度と比し3,207万円の増額となりました。経常収入は3,077万円の増額となっております。

一方支出では、保険給付費が組合員減により減額し、経常支出は平成23年度と比べ7,580万円の減少となりました。

平成24年度の経常収支差は2億8,047万円の黒字となりました。これによって、別途積立金が、3億4,614万円積上げることができました。

但し、納付金の増額が予測され、今後の見通しについて不透明な部分が多くなっています。国が健保組合に要求する事も多くなっていて、情勢の変化が注目されます。

(2) 介護勘定

介護保険料率を平成23年度同様の1,000分の12としました。単年度収入では3年ぶりの黒字となりました。これは平成24年度の組合員が減少したことにより介護納付金が減額したことによります。

介護給付金も、年毎の増減が激しく、今後の動向が注目されます。

2. 事業運営

事業計画に盛り込んだ事業は全て実施しました。

特に組合員の健康維持・増進のための健康診断やインフルエンザ予防接種などの保健事業は、従来どおり積極的に取り組みました。

尚、山中湖保養所は、平成24年度から休館期間開始月を12月から1月に変更し、年末年始を利用できるようにしました。その結果、利用人数が平成23年度814人から、平成24年度1,014人になりました。

平成24年度 収入支出決算概要表

[一般勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
健康保険料収入	1,634,895	1,602,816	32,079
保険料	1,634,387	1,602,316	32,071
国庫負担金収入	508	500	8
*調整保険料収入	22,878	22,701	177
繰 入 金	0	0	0
*準備金繰入	0	0	0
退職積立金繰入	0	0	0
国庫補助金収入	1,006	2,534	△1,528
特定健診・保健補助金	1,006	1,029	△23
*出産育児金補助金	0	378	△378
*災害臨時特例補助金	0	1,127	△1,127
*財政調整事業交付金	12,792	18,295	△5,503
*高額医療交付金	12,792	18,295	△5,503
雑 収 入	4,111	5,395	△1,284
利子収入	74	81	△7
施設利用料	3,297	2,983	314
高額・出産貸付回収金	0	671	△671
その他	740	1,660	△920
収入合計	1,675,682	1,651,741	23,941
経常収入（*を除く）	1,640,012	1,609,240	30,772



支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
事 務 所 費	33,854	35,195	△1,341
組 合 会 費	91	76	15
保 険 給 付 費	645,058	716,814	△71,756
法 定 給 付 費	628,105	696,874	△68,769
付 加 給 付 費	16,953	19,940	△2,987
納 付 金	593,790	596,361	△2,571
前期高齢者納付金	225,169	228,340	△3,171
後期高齢者支援金	302,208	306,860	△4,652
病床転換支援金	0	0	0
退職者給付拠出金	66,402	60,949	5,453
老人保健拠出金	11	212	△201
保 健 事 業 費	83,131	83,234	△103
還 付 金	736	147	589
保険料還付金	726	145	581
＊調整保険料還付金	10	2	8
＊財政調整事業拠出金	22,794	22,497	297
連 合 会 費	621	838	△217
積 立 金	1,300	2,000	△700
雑 収 入	976	681	295
予 備 費	0	0	0
支出合計	1,382,351	1,457,843	△75,492
経常支出（＊を除く）	1,359,547	1,435,344	△75,797

収支差

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
収 支 差	293,331	193,898	99,433
経 常 収 支 差 額	280,465	173,896	106,569

[介護勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介護保険収入	125,469	119,725	5,744
繰 越 金	5,012	544	4,468
繰 入 金	0	25,000	△25,000
雑 収 入	4	30	△26
収入合計	130,485	145,299	△14,814

支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介 護 納 付 金	124,410	139,287	△14,877
還 付 金	93	0	93
積 立 金	0	0	0
収入合計	124,503	139,287	△14,784

収支差

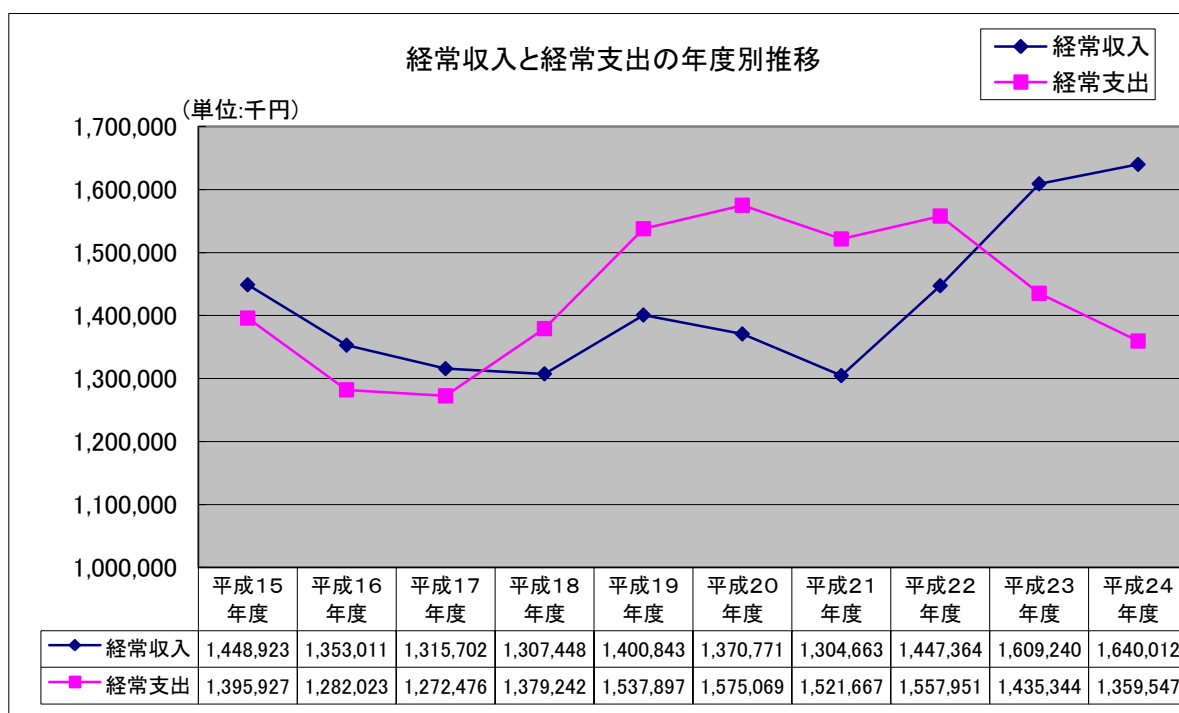
単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
収 支 差 額	5,982	6,012	△30

[財産目録]

単位：千円

科 目	平成24年度末	平成23年度末	増 減
法定準備金	370,000	370,000	0
別途積立金	346,137	52,880	293,257
退職積立金	11,300	10,000	1,300
建物	19	19	0
介護準備金	29,000	24,000	5,000
その他	257	292	△35
収入合計	756,713	457,191	299,522

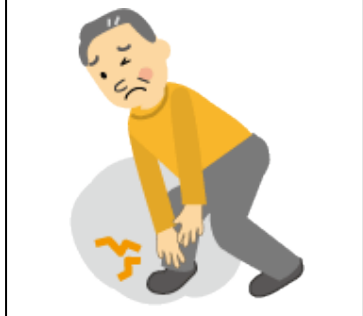


【柔道整復師（接骨院・整骨院）や鍼灸師の正しいかかり方】

接骨院・整骨院は病院ではなく、「柔道整復師」と呼ばれる専門職が施術しています。「柔道整復師」は医師ではありませんので、健康保険の適用が制限されます。施術を受ける前にきちんと確認して正しく施術を受けましょう。

〔健康保険が使えるケース〕

①急性又は亜急性の外傷性捻挫・打撲

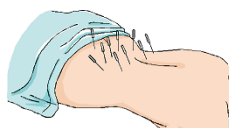


②医師の同意がある場合の骨折・脱臼の施術



③応急処置で行う骨折、脱臼の施術（応急手当て後の施術には医師の同意が必要）

④医師の同意書または診断書があるはり、きゅう、マッサージ



〔健康保険が使えない例〕（全額自己負担となります。）

①日常生活での単なる疲労肩こり、腰痛、体調不良等



②病気（神経痛、リウマチ、五十肩、関節炎、ヘルニア等）による凝りや痛み。



③脳疾患後遺症等の慢性病

④症状の改善がみられない長期の施術

⑤スポーツなどによる肉体疲労、筋肉痛



⑥仕事中や通勤途上におきた負傷（労災保険からの給付になります）

〔柔道整復師にかかるときの注意事項〕

1. 負傷原因を正確に伝えましょう。
2. 病院との治療の重複受診は不可です。
3. 施術が長期にわたる場合は、医師の診断を受けてください。
 - ・ 内科的要因も考えられますので、医師の診断を受けてください
4. 療養費支給申請書は必ず自分で署名・捺印（サイン）してください。
 - ・ 負傷原因、傷病名、日数、金額をよく確認してください。
5. 領収書を必ず貰い、「医療費のお知らせ」で確認しましょう。
6. 「ついでに他の部分も」や「家族に付き添ったついでに」受診は保険適用外です。

健保組合では、皆様に納めて頂いた大切な保険料を正しく使うために、柔道整復師による施術内容の確認をさせて頂く場合があります。その際は皆様のご協力を宜しくお願い致します。

[事務局だより]

あなたの標準報酬月額が変わります

標準報酬月額とは、毎月の保険料計算などの計算基礎になる月額のことです。

毎年一回、7月1日現在在籍の被保険者全員について、4、5、6月に受けた給与の平均額から標準報酬月額を決定します。

決定された新しい標準報酬月額は、9月分の保険料計算から適用され、10月の給与から控除されます。

ただし、従前の等級と2等級以上の差が生じ、固定的賃金も変動があった場合には、4ヵ月目から新しい標準報酬月額に変更されます。

※保険料については 当組合ホームページ <http://www.jeol-kenpo.com/>「健康保険」および「介護保険」コンテンツ「保険料の決め方」「保険料月額表」をご参照ください。

内部監査を実施

去る6月18日（火）全一日をかけて、山崎修監事・鹿島英明監事により、組合事務全般にわたる監査を受けました。その結果両監事から、組合運営は「規約に従い正しく運営されております」、事務執行は「規則に基づき正しく処理されております」と評価されました。

インフルエンザワクチン予防接種の実施

インフルエンザの流行に先立ち、ワクチンの予防接種を実施します。

日本電子 本社	11月5日、11日、12日午前、13日
日本電子テクニクス	11月12日午後
日本電子 東京支店	11月18日午前
エヌ・デイ・ケー加工センター	11月18日午後

募集はすでに締め切っておりますが、申込みを忘れた方は、ご相談ください。
地方の被保険者は、事業所担当者にご相談ください。

歯科健診の実施

今年度は、5年ぶりに歯科健診を実施しています。

日本電子 本社	10月21日、22日、23日 実施済
日本電子 東京支店	10月28日
日本電子テクニクス	10月18日 実施済
エヌ・デイ・ケー加工センター	9月4日 実施済

受診することができなかった方は、無料歯科健診のご利用を推奨します。詳しくは、健保組合のホームページ <http://www.jeol-kenpo.com/>「健康診断」コンテンツ「無料歯科健診のご案内」をご覧ください。
地方の被保険者は、事業所担当者にご相談ください。

被扶養者再認定を調査中

現在、被扶養者の再認定調査を実施しています。

今回の調査は、健康保険の被扶養者になっていて、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載されていない人が対象です。健保組合から直接、調査票を送付しています。

調査にあたっては、対象者の現況を確認するため、課税証明書、非課税証明書、在学証明書、年金支払通知書、所得証明書等の提出をお願いしています。ご協力をお願いします。

山中湖保養所が年末年始まで楽しめます

山中湖保養所は、平成 26 年 1 月 5 日まで開館しております。クリスマス・年末年始は、雪化粧された富士山と美味しい料理で、のんびりと過ごしてみたいはいかがでしょうか。

なお、今年度の休館期間は、1 月 6 日から 3 月中旬予定です。

保養所の契約を追加しました

「東急ハーヴェストクラブ」は、利用数が年度の契約数に達すると、その年度の利用ができなくなります。年度の後半には利用がしづらくなり、例年みなさんにご迷惑をお掛けしていました。

今年度は、契約を追加し、新たに「伊東」と契約することとしました。これまでの「鬼怒川」「勝浦」に加え「伊東」が追加され、他の施設も予約がし易くなります。被保険者のみなさんが利用できる施設です。是非ご利用下さい。

もう一つの契約施設である「リゾートトラスト」は今予約ができなくても、利用日の一ヶ月前になりましたら予約ができるようになる可能性があります。あきらめず、時期が来たら予約の再チャレンジをしてみして下さい。予約は、健保組合のホームページ <http://www.jeol-kenpo.com/>「保養所案内」コンテンツを利用ください。

組合の現勢（平成25年9月末現在）

一般保険

被保険者数	2,938 名
男子	2,475 名
女子	463 名
被扶養者数	3,143 名
男子	1,026 名
女子	2,117 名

介護保険

該当被保険者数	1,542 名
男子	1,327 名
女子	215 名
該当被扶養者数	741 名
男子	0 名
女子	741 名

編集後記

- ① 2020 オリンピック東京で開催！世界中の人々が「日本がんばれ!」と応援してくれました。震災後の日本は厳しい環境が続いています。大会までの7年間で、復興への確かな歩みになることを期待します。
- ② オリンピック東京大会決定、東京スポーツ祭、スポーツの秋・・・モチベーションはたくさんころがっています。重い腰を上げて、ちょこっと運動を始めてみましょう！

平成 25 年 10 月 24 日発行

日本電子健康保険組合

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野三丁目1番2号

編集・発行責任者／関 敦司